

LPガス販売事業所各位
関係事業者各位

(一社) 沖縄県高圧ガス保安協会LPガス部会
部会長 島袋博文 (公印省略)

バルク貯槽下部腐食によるガス漏れ事故発生に伴う
緊急調査の実施について (お願い)

みだしの件について、バルク貯槽下部より腐食によるガス漏れが発生したとの事故報告がありました。幸いにも、人的・物的被害はございませんでした。

バルク貯槽を設置している事業所は、腐食状況について緊急調査を実施し、腐食が確認された場合は、補修または取替え等適切な対応を取られますようお願い致します。

(事故概要)

1. 発生日時 令和3年6月21日 (月) 14時45分頃
2. 発生場所 中頭地区 集合住宅
3. 貯 槽 中国工業300kg縦型バルク貯槽 設置後約13年 (製造年2007年9月)
4. 状 況
 - ・14:45頃 バルク貯槽下部腐食によるガス漏れ (ピンホールによるカニ泡)
 - ・14:50前 お客様から供給事業者へガス漏れの通報
 - ・15:00頃 販売事業者到着
 - ・15:10頃 卸元応援到着
 - ・15:40～ LPG残液回収作業 (立入り禁止区域設定・通行者付近車両制限)
 - ※在庫 約150kg
 - ※回収 約120kg (サイフォンポンベ50kgにて)
 - ※流出 約30kg (15m³)
 - ・16:20頃 消防、県、協会通報
 - ・16:30頃 消防到着
 - ・17:30頃 LPG回収作業終了

(事故防止対策)

1. 定期的なガス漏れの確認 (液石法規則第36条1号ロ 供給開始時及び6ヶ月に1回以上又は1年を超えない範囲で行う充てん作業時) を鏡・検知器等を用いて実施願います。
2. 管理台帳等を備え、検査日・検査内容・対応の記録を保管願います。
3. 業務主任者の適切な管理 (保安機関・販売事業所間で情報共有) をお願い致します。



以上